

City planning of tottori downtown development

まちなかを応援する情報誌 WAKKA

わ っ か

鳥取市中心市街地エリア情報誌
春

2013 SPRING
WAKKA
vol.11

- 02 まちの創造人
袋川をはぐくむ会 会長 粟嶋道和さん
- 03 がんばる商店街
まちむら交流
- 04 とっとりまちづくり
砂美でARUCO
100円循環バス くる梨
まちなか植物工場
- 07 まちのわっか
ホスピテイル・プロジェクト
- 08 お知らせ・イベント情報

ご自由に
お取りください

TAKE FREE



地道な努力と活動で 袋川を「生きている川」へ

一昨年には15周年を迎えた『袋川をはぐくむ会』は、鳥取市の中心部を流れる袋川の「生きている川」への再生に貢献した。会長は粟嶋道和さん。「活動を始める前は、歴史と文化のある袋川がゴミとヘドロで汚染されていた。さらに自転車やバイク、タイヤまで捨てられており、まるでごみ捨て場。子どもの頃は泳いだり、釣りをしたりと馴れ親しんだ川だったので、昔のような姿に戻したかったです。」



袋川をはぐくむ会
会長
あわしま みちかず
粟嶋 道和さん

当時、粟嶋さんがライオンズクラブの環境委員長を務めていたこともあり、袋川再生に向け、鳥取市の15団体に呼びかけ、川づくりの経験者を3名

招いてシンポジウムを行ったところ、多くの方が集まり関心の高さに驚いたという。「袋川の状況をまとめた資料を作成し、会の提言を受けた県の整備が始まったんです。」

粟嶋さんによると、『真っ直ぐな川』はなく、川は『蛇行』していることで成り立っているとのこと。「川岸に杭を打って間に石を詰め、左岸と右岸で交互に蛇行させるように整備がされました。川には流れの速い上層と緩やかな下層、川幅によって摩擦があり、その摩擦によって渦を巻いているところでは、泥が起こされて溜まらなくなり、石を積んだところには水草も生え、自然な川に近づきました。現在は、魚・海老・蟹などの生物が36種類帰ってきています。」

子どもたちにも川に親んでもらおうと袋川の歴史や現在の状態などを伝える授業を行ったり、毎年「ゴールデンウィークには、大きな鯉のぼりを掲げたりしている。環境維持のため、年に1回ボランティアを募り、袋川河川敷



現在の袋川の様子



活動が認められ「日本河川協会」より表彰された。

の清掃を100名以上で実施している。「高齢になると出てこれなくなる方も増えるので、このような活動を若い人に受け継いでほしい。水質浄化のほか、昭和8年に『旧袋川』となったこの川を署名を集め『袋川』へ正式に名称変更されました。市・県・国と市民の力で、1年で大きな一歩を踏み出せたんですから。この川を大切にしたいです。」

粟嶋さんは地球温暖化防止の活動にも取り組んでいる。

袋川をはぐくむ会



— 商店街の取組む まちむら交流 —

まちなかを元気にするためには、まちなかに住む人が行動することもちろんですが、その周辺に住む人の力が欠かせません。まちなかには、周辺地域の人々と一緒に朝市の開催などに取り組

組んでいる商店街があります。そこには、新たな出会いや交流があります。まちなかと周辺地域との共同の取り組み“まちむら交流”を紹介します。

▶ 若桜街道商店街

若

若桜街道商店街では、平成24年3月に食を通じた多世代交流拠点として「こむ・わかさ」をオープンしました。こむ・わかさでは、ベリカリーやカプエ、惣菜の販売に加え、八頭町の田中農場が愛情込めて大切に育てた農産品も扱っています。この農産品の良さをもっと知っていただくため、商店街では平成24年10月から5回にわたって朝市「こむ・プチマルシェ」を開催しました。

「こむ・プチマルシェ」では、試食コーナーやお米の量り売りなどを行い、より多くの方にこむ・わかさで取り扱う農産品の良さを発信しました。また、鳥取市気高町で無農薬野菜を栽培しているTREE&NORFのこだわり野菜も販売。開催場所のこむ・わかさ前は、たくさんのお客さんでにぎわいました。

冬の間「プチマルシェ」はお休みしていましたが、今年も開催する予定です。開催時期や内容は、たまたま若桜街道商店街振興組合「こむ・プチマルシェ実行委員会」で企画中です。お楽しみに!!

平成24年10月の
プチマルシェのようす



こむ・わかさは
朝からにぎわい



今年の若桜
街道もお楽しみに～!



細直送の新鮮・
無農薬野菜です!



若桜街道商店街振興組合
(こむ・プチマルシェ実行委員会)

おかむらひろし
岡村 裕さん

▶ 智頭街道商店街

平成23年、24年の
朝市のようす

智頭(ちづ)街道商店街では、同頭(ちづ)町と連携して、平成21年から智頭町の農産品などを販売する取り組みを続けてきました。

「ちづ☆ちづ朝市」と名づけられたこの取り組みは、夏から秋にかけて月に1回行われます。新鮮な野菜や魚、柿の葉寿司や焼きたてパンなどを乗せた軽トラがやってくると、会場には多くの人が集まります。にぎやかな会場の声を聞きつけた近所のマンションの方や通りすがりの方も



朝ごはんも
食べれるかも...



和やかな
雰囲気



今後も智頭
町と連携し
ていきます!



つねむら まもる
智頭街道商店街振興組合 常村 護さん

立ち寄ります。平成24年は、お客さんにより楽しんでからおくと、そうめん流しのイベントや、智頭町の野菜を使ったフレッシュジュースのふるまいを企画しました。また、朝市に合わせて智頭町の森のようちえんの写真展を商店街内の五臓圓ビルギャラリーで開催するなど、「ちづ☆ちづ」のつながりは深くなっています。

この朝市は今年も実施予定。智頭街道商店街の情報を要チェックです!

砂の美術館に行った後は、まちなかへGO!! チケットの半券またはパスポートでお得なサービスを満喫しよう!!

砂美でARUCO+緑化フェア

平成24年、世界初の全天候型砂像展示専門美術館としてオープンし、第5期展示は52万6768人もの方に来場いただいた砂の美術館。第6期展示は「砂で世界旅行・東南アジア編」をテーマに、4月20日からスタートします。

まちなかでは、砂の美術館の半券やパスポートの提示で、サポートショップでお得なサービスが受けられる「砂美でARUCO」の

企画を、今年も実施します!

今年は砂美でARUCO+緑化フェアということで、砂の美術館に加えて、今年秋に鳥取市で開催される「全国都市緑化フェア」の半券の提示でも同様のサービスが受けられます。50店舗以上のサポートショップの中から、お気に入りのお店を見つけてください。

砂美でARUCO(第6期)参加店一覧

ショップ名	サービス内容
ふじもとカバン店	5%OFF(特殊商品を除く)
オーガニックスタイル水越屋	ねんどのスキンケア商品・世界の豆料理キット&スパイスキット5%オフ
御食事処 やぶきん	食後のコーヒーと写真を無料。
(有)オカダ人形	お買い上げのお客様にガソリン券プレゼント
鳥取画材	10%OFF(一部商品を除く)
キッチンモリシタ	現金でお買上のお客様に10%OFF(一部商品を除く)
MADOショップ 鳥取中央店	エコ内窓・エコガラス半額(工事費等別途)、初回ご来店のお客様にオリジナルグッズプレゼント/窓と玄関リフォームにTポイント付与
MIRAI restaurant&café	御食事注文時、ランチ時、ドリンク無料。ディナー時、1stドリンク半額。
ヲサカ文具店	2割引(文具・事務用品に限る)
ソ・ム・リ・エ	お持ち帰りお会計5%オフ
創作鉄板ダイニング えん家	ランチ:アフタードリンク ディナー:ワンドリンクサービス
炭火焼鳥と釜めし 月や 栄町店	お一組様500円割引
タニグチ・ヘアサロン	お楽しみプレゼント
カラダ・モミ・ホグシ momimo	初回のみ全コース会員価格
おみやげ 鳥取えもん蔵ぐら	民工芸コーナーでの地元健康茶の試飲サービス! 夏は冷茶で、冬はHOTで。
pas a pas	お食事(スパゲティー)の方にセットドリンクサービス チケットまたはパスポート1枚に付2名様までOK
郷土料理 花のれん 本店	ワンドリンク半額(ビール、ソフトドリンクのみ) ※チケット一枚に付1名様
RAMBLE	ステッカープレゼント
加藤紙店	1,000円以上お買い上げ時に 因州和紙バック(A5×50枚入)1バック進呈
ごはん屋 進Shin	飲食をされた方(650円以上)又は 500円以上お買上の方に手作りのお菓子プレゼント!
ベーカリーマーケット こむ・わかさ店	ドリンク50円引き
五臓園 café paume	ドリンク50円引き
ギャラリーそら	お茶のサービス。
居酒屋ぐらっちえ 本店	現金お会計5%OFF
ご馳家ぐらっちえ 末広店	現金お会計5%OFF
ライフショップクルール	お買物all10%割引 ※セール品は除く
絹の館さびす	5%割引
ひらた果物店	全商品5%割引
和風ダイニング&カフェ雅	御飲食のお客様ソフトドリンク1杯サービス
七つのレモン	全商品5%OFF

※サービス内容は予告なく変更となる可能性があります

ショップ名	サービス内容
Boulangerie Le Cochond'Or	お好きなパンかドリンク50円引き
Boulangerie Le Cochond'Or a`table	ドリンク50円引き
café 木の香り	お食事の方にスイーツサービス
あげもち本舗	あげもちの増量(6ヶ~8ヶ)一舟の価格は300円
カラーセラピーのお店 message	カラーセラピー 500円引き
カラオケDon!	ポテトサービス(提示された方につき一つ)
ラーメン道場 太鼓判 駅前店	お好きなラーメン100円引き(お1名様)
REST&BAR BETTY	会計より100円引き(お1名様)
日本海賀露 本館	ワンドリンクサービス(お1名様、提示された方のみ)
炙り亭しちりん	ワンドリンクサービス(お1名様、提示された方のみ)
朝獲れ海鮮処 かる	ワンドリンクサービス(お1名様、提示された方のみ)
炭火焼鳥 前田屋	ワンドリンクサービス(お1名様、提示された方のみ)
日本海賀露 別館	ワンドリンクサービス(お1名様、提示された方のみ)
インターネットカフェ & プチホテル Hills	会計より100円引き(お1名様、提示された方のみ)
出石皿そば喜楽	○皿そば20皿以上で「そば通認定証」さしあげます ○粗品有(手作品)
天麩羅我天 (てんぷらがてん)	お会計の5%OFF(ランチ限定メニューを除く)
GARROS	5,000円以上お買い上げの方に500円引き
こうりん屋敷	生ビール1杯サービス
重要文化財 仁風閣	入館料の20%割引
協同組合 鳥取駅前食品市場	駅前市場内で(直産コーナーは一部使用可)1,000円以上お買い上げにつき店頭表示価格より5%割引/パスポート不可
服地のみずた	10%OFF(一部商品を除く)
Barhopping カナイチャ	樽詰生ギネス100円引き
公益財団法人 渡辺美術館	入館料500円(通常900円)で入場可能
トラットリア ラ・マーノ	プチデザートサービス
上海茶楼 末広店	ワンドリンクサービス

当店では、去年から「砂美でARUCO」の企画に参加しています。砂の美術館では趣向を凝らしたたくさんの砂像がみなさんをお迎えていますが、当店ではたくさんのおいしいパンが待っています。商店街のイベントと合わせた様々な企画も行っています。砂丘に遊びに行ったあとは、春の陽気につられて、まちなかを散歩してみたいかがでしょうか♪みなさんのご来店をお待ちしています。



BEKARY MARKET
こむ・わかさ店
きのした しんご
店長 木下 慎吾さん



平成25年4月から



100円循環バス「くる梨」が変わります!

**若桜街道と智頭街道を走る
緑コースの運行がスタートします**

鳥取駅周辺と鳥取城跡周辺を結び、若桜街道と智頭街道を走る緑コースが新たに運行を開始します。病院やスーパー、行政施設や観光施設などの前にバス停が設置されていますので、まちなかを訪れる人にとっても、まちなかに住んでいる人にとっても、より便利で使いやすくなります。

**赤コース・青コースのルートが
一部変わります**

緑コースの新設にあわせ、赤コース・青コースの運行ルートも変わります。特に青コースは大幅に変わりますので、ご利用の際はご注意ください。青コースは、これまで運行されていなかった玄好町、材木町、相生町などの地域に拡大して運行します。

赤コースは、観光で来られた方などに一層まちなかを楽しんでもらうため、高砂屋前の運行を追加します。

**定期券の充実、
回数券を新設します**

従来発売していた1ヶ月定期券、1日乗車券(300円)とも3コースが乗り放題となるうえ、1ヶ月定期券は3900円を3000円に値下げします。1日乗車券は、鳥取バスターミナル、くる梨車内、鳥取市観光案内所(鳥取駅構内)、トスク本店、鳥取市役所本庁舎2階売店で販売しています。また、鳥取バスターミナルでは、これまでなかった回数券(100円11枚綴り1000円、50円11枚綴り500円)も新たに発売を開始します。

**WAONやEdyなど…
電子マネーで支払いができます**

より利用しやすくするため、運賃の支払いが電子マネーでも可能になりました。WAON・Edy・クイックペイ・iDに対応しています。WAONの路線バスへの搭載は、全国初の取り組みです!

くる梨利用のご案内

■料金

大人・小人も1回100円(小学校就学前の幼児及び鳥取市子育て支援カードをお持ちの方は無料)(身体障がい者手帳等を掲示された方は本人のみ50円。また、「介護」の表示のある身体障がい者手帳をお持ちの方は、本人及び同行の介護者(1名まで)が50円)

■運行時間

8:05~18:15(鳥取駅バスターミナル発時間)
20分おきに発車

■運行便数

平日31便 休日28便

赤コースは赤のバス停●

青コースは青のバス停●

緑コースは緑のバス停●でご利用ください。

※平成25年4月1日以降の運行ルートです。
※6月末までは太平線工事のため迂回ルートとなります。

平成25年4月1日からの運行ルート



まちなか植物工場

鳥取市雇用創造協議会



平成25年1月8日開所式の様子

平成25年1月、本通商店街の空き店舗に植物工場が誕生しました。
これは、鳥取市雇用創造協議会が提案した「快適・環境都市鳥取」雇用創造プラン」が厚生労働省の「実践型地域雇用創造事業」に採択され実現したものです。
LEDを活用した植物工場は、導入・維持管理にかかる手間やコストが低く、作業も体に負担が少ないことから、新たな雇用創出の機会となることが期待されています。
今回は、植物工場事業推進員のみなさんに、まちなか植物工場を紹介していただきました！

INTERVIEW

推進員のみなさん

わたしたちが育てています！

「工場の中では何を育てているんですか？」

現在はルッコラを栽培しています。太陽とほぼ同じ波長のLEDランプで夜11時から朝11時までルッコラを照らし、人工的に昼と夜の環境をつくっています。比較的安価な深夜電力を使用するため、昼夜を逆転させているのです。

収穫したルッコラは、レストランや工場前で市民のみなさんに無料配布し、工場野菜に対するイメージやルッコラについてのアンケートに回答してもらっています。これを今後の活動の参考としていきます。

「今後はどのように事業を進めていくんですか？」

温度や湿度、光の量や土の水分量などを色々変えて育ててみて、より早く、たくさん、栄養価の高いものが収穫できるように実験していきます。そうして貯めたデータを、植物工場をやってみたくてい

起業家のみなさんにノウハウとして伝えていくのがこの工場の役目です。今後は、鳥取の農家では栽培されていないルッコラ以外の品種の栽培についてや、歩留まりを良くするための研究が必要になります。同時に、販路開拓もわたしたちの大切な仕事ですから、出荷の方法を検討したり、工場野菜のイメージ向上のためのPRも考えなければなりません。

「植物工場のこれからの可能性について教えてください！」

この植物工場の形態は、設備自体を整えてしまえば体の負担が少ない作業で済みますから、養護施設や高齢者施設での運用も期待されます。また、研究次第では、特定の栄養素の含有率をコントロールすることもできるかもしれません。この方式が民間に広がって、多くの雇用を生み、たくさんの方の食卓に定着することを願って、今後も研究を続けます。



まちなか植物工場

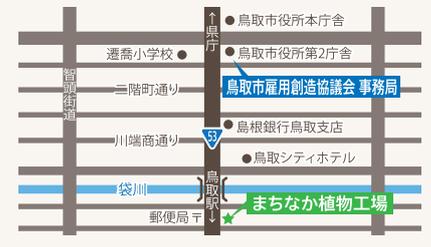
住 〒680-0832
鳥取市弥生町113番地

☎ 080-2931-9661

鳥取市雇用創造協議会 事務局

住 〒680-8571
鳥取市尚徳町116番地(鳥取市経済観光部内)

☎ 0857-20-3134





WAKKA

「まち」のわっか

アートを通じて地域交流をめざす ホスピテイル・プロジェクト



旧横田医院(鳥取市栄町)



のだくにひろ
野田 邦弘さん

鳥取市中心市街地にある、平成8年に閉院した円筒型の建造物、旧横田医院を拠点としたアートプロジェクト『ホスピテイル・プロジェクト』。2012年より、鳥取大学を中心にリサーチ活動やアーティストによるワークショップなどが行われている。

野田 「アート作品という、美術館やギャラリーで鑑賞するものをすぐに想像してしまうかもしれませんが、ここではもっと広いアートを紹介したいと思っています。例えば2月に実施した『搬入プロジェクト』は、アーティストがここに滞在しながらプロジェクトをつくり、搬入するまでのプロセスがまるごと作品なんです。学生や住民の人たちで連携、協力し、地域との関わりを持つこともプロジェクトの目的のひとつです。」



えのきひさしげ
野田 久薫さん

榎木 「本をきっかけに『地域の幅広い年齢層の方が集うコミュニティ・カフェ』を目指しています。学生が主体的に動いて地

プロジェクトの中心メンバーは、鳥取大学の教員が3名と学生が20名。週末にはブックカフェも開いている。

赤井 「『ホスピテイル』とは、英語の『病院』を意味する『ホスピタル』の語源『hospital』からの造語です。『来客を迎える大きな館』を意味したこの言葉

を名付けたのは、アーティスト、旅行者、学生、地元の人などさまざまな人が互いに『迎え入れ合う』場所にしたいという想いからです。このコンセプトに基づき、展覧会だけではなく、ワークショップやトークイベントなど複数のプログラムを展開しています。旧横田医院の歴史についてもリサーチははじめ、さらに今年は周辺エリアについても聞き取りを行っています。」

榎木 「文化創造と地域の人の交流の拠点として定着させていきたいですね。去年11月に開店したカフェは3月末で一旦お休みしますが、将来的には週末を中心に一年を通じて開けたらと思います。図書館とも本屋とも違うけれど、本をきっかけとして人が集まり、新しい価値がまちなかに生まれるのではないのでしょうか。」

まちなかの文化・地域交流の場として、開かれたプロジェクトを目指している。



あかい
赤井 あずみさん
(キュレーター)

小谷 「このカフェもだんだんと認知されてきましたね。最近家族連れの方も多いですよ。かつて横田医院に通院していた人が、久しぶりに通りがかって開いていたからと懐かしさで来られることもあります。」



こだいさき
小谷 早貴さん
(鳥取大学地域学部)

野田 「まちなかに若者にとって魅力的な場所をつくり出すことが大事だと思います。県外から来られる人と地域の方がアイトで交流できるような場所や機会を作っていくなど、そういうことがもっと頻繁にできたらいいですね。」

小谷 「授業の一環として貴重な体験をさせていただきました。当初は不安もありましたが、メンバーで試行錯誤しながらお客様にとって居心地の良い空間を提供できたのではと思います。」

赤井 「あわせて本棚づくりのプロジェクトも進行中です。地域の方々から提供いただいた家具と病院のベッドや家具を組み立て直した棚に、集まった本を入れた『地域の図書館』をつくりたいと思っています。ホスピテイル・プロジェクトの今後の展開については、いろいろな方のお話を聞きながら、みんなで考え進めていければ、地域と大学が協働しながらつくっていくようなプログラムも実現してみたいですね。」



ホスピテイル・プロジェクト実行委員会

〒680-8551 鳥取市湖山南4丁目101(鳥取大学地域学部 野田研究室内)

TEL・FAX / 0857-31-5128

Eメール / hospitale.project@gmail.com

Webサイト / http://hospitale-project.jimdo.com/

会場 / 旧横田医院(鳥取市栄町403)

主催 / ホスピテイル・プロジェクト実行委員会

後援 / 鳥取市中心市街地活性化協議会

企画 / 鳥取大学地域学部 野田研究室、榎木研究室、小泉研究室、赤井あずみ(キュレーター)





平成25年度 4月～6月

中心市街地イベントスケジュール(予定)
A central city area - events schedule -

イベント名	期間	会場	主催者
第24回ふるさと鳥取桜まつり	4/6(土)・7(日)	きなんせ広場、袋川桜土手周辺	ふるさと鳥取桜まつり実行委員会
フォークレボリューション vol.25	4/21(日)	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取音楽座フォークレボリューション実行委員会
いなばのお袋市	毎月第4日曜 4/28(日)、5/26(日)、6/23(日)	サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
第36回鳥取市花のまつり	4/29(月・昭和の日)	本通り～若桜街道	鳥取市花と木のまつり実行委員会
若桜往来シーズンマルシェ	4/29(月・昭和の日)	若桜街道日交タクシー乗り場	若桜街道商店街振興組合
古本と暮らしの蚤の市	4/29(月・昭和の日)	川端通り	川端界限活性化協議会
第17回まちなか名画劇場「わが母の記」	5/19(日)	パレットとっとり市民交流ホール	とっとりフィルムコミッション
因幡ミュージックジャンボリー 2013	5/25(土)	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取音楽座因幡バンド天国実行委員会
因幡の手づくりまつり	6/1(土)	智頭街道一帯	因幡の手づくりまつり実行委員会
ハッピーウクレレ倶楽部ウクレレ発表会	6/16(日)	パレットとっとり市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部

※イベントスケジュールは全て予定であり、変更となることもありますので、ご了承ください。



砂の美術館

THE SAND MUSEUM
TOTTORI SAND DUNES

第6期展示

4/20(土)スタート

第6期展示テーマ

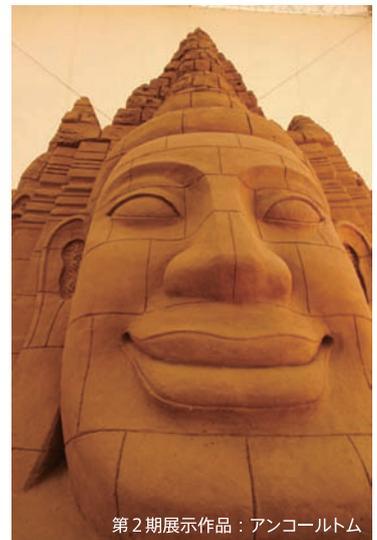
砂で世界旅行・東南アジア編

～王朝の栄華とよみがえる神秘の国々～

鳥取砂丘の砂によってつくられた、砂の彫刻「砂像」を展示している「鳥取砂丘 砂の美術館」。屋内展示として第2弾となる第6期展示では、王朝の栄華や現代の躍進する様子など、東南アジア特有の神秘的な世界が砂像で繰り広げられます。

- 展示期間 平成25年4月20日～平成26年1月5日
- 開館時間 午前9時～午後8時(最終入館：午後7時30分)
- 休館日 展示期間中無休(展示期間終了後、次回展示作品の制作のため休館します。)
- 観覧料 一般600円、小中高校生300円(団体20名以上で、一般500円、小中高校生200円)
- お問い合わせ 鳥取砂丘 砂の美術館

TEL : 0857-20-2231



第2期展示作品：アンコールトム



水と緑のオアシス
とっとり2013

会期：平成25年9月21日(土)～11月10日(日)

主会場(県東部)

サテライト会場(県中部)

サテライト会場(県西部)

湖山池公園

東郷湖羽合臨海公園

とっとり花回廊



街なかでの花やみどりに関する展示・教室の開催を支援します

鳥取市では、「第30回全国都市緑化とっとりフェア」の開催にあわせて、街なかでの花やみどりに関する展示や体験教室の開催に対し支援制度を創設する予定です。

フェアの約1ヶ月前からフェア最終日までの期

間中、中心市街地のギャラリーやホール、空きスペース等で展示や体験教室を開催する市民団体に対して、会場借上げ料や出展に係る経費を支援します。募集方法、スケジュール等の詳細は、今後鳥取市ホームページ等でお知らせします。